

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増加額7億円、長期借入金による収入305億円、長期借入金の返済17億円、配当金の支払い74億円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは224億円のプラス(前年同期は186億円のマイナス)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く内外の環境は先行き不透明な状況が続くものと思われませんが、2016年7月28日に公表した業績予想に変更はありません。

なお、業績の前提となる為替レートにつきましても、7月28日公表時前提の[USドル:105円、ユーロ:115円]を据え置きます。

本業績予想は、本資料の発表日現在における将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は当社を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる可能性があります。

定性的情報における記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。